

# 胸膜癒着術を実施された患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター呼吸器科では、「胸膜癒着術の成功予測因子の検討」を行うことになりました。

悪性腫瘍に伴う胸水や気胸に対して、胸膜癒着術は有効な治療法として知られています。一方で、胸膜癒着術の成功を予測する因子についての検討は十分ではなく、今回の検討により、より適切な胸膜癒着術の実施を可能にする簡便なマーカーの発見が期待されます。

この研究のため、2000年4月1日から2020年8月31日の期間で、当院呼吸器科で胸膜癒着術を実施した患者さんの診療録の調査を行います。調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（年齢、性別、診断病名、既往歴、血液検査、生理機能検査、画像所見、治療の有無、転帰）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2020年10月

東京医療センター 呼吸器科

研究責任者 持丸 貴生

連絡先 (03) 3411-0111